
「エンタの街 日比谷 打ち水月間」参加のお知らせ

(仮称)内幸町一丁目街区開発プロジェクトは、2025 年 7 月 22 日より、日比谷の街を中心に開催される「エンタの街 日比谷 打ち水月間」に参加しますことをお知らせいたします。

本活動は、日比谷の街の活気を高め、地域社会への貢献と環境への配慮を象徴する活動として、日比谷周辺の企業・施設関係者により 2011 年から実施されてきました。

弊プロジェクトでは、日比谷を訪れる方々へ涼やかなひとときをお届けするため、昨年に引き続き、今年も本活動への参加を決定いたしました。

弊プロジェクトでは、引き続き TOKYO CROSS PARK 構想の実現に向けて、プロジェクト推進に努めてまいります。将来、さらなる盛り上がりを見せる日比谷・内幸町エリアにご期待ください。

■「エンタの町 日比谷 打ち水月間」実施概要

- ・期間 2025 年 7 月 22 日(火)～8 月 31 日(日)
※初日はオープニングセレモニーのみ
※弊プロジェクトとしては、期間中、週 1 回程度の打ち水実施を予定
- ・参加団体 (五十音順) 今治造船株式会社、(仮称)内幸町一丁目街区開発プロジェクト、鹿島建設株式会社、スターバックス コーヒー 日比谷丸の内地区、帝国ホテル 東京、東京宝塚劇場、東京都公園協会、東京ミッドタウン日比谷、東宝株式会社、東宝株式会社(シアタークリエ)、日生劇場、日本生命保険相互会社、一般社団法人日比谷エリアマネジメント、日比谷公園大音楽堂、日比谷シャンテ、日比谷商店会、千代田区日比谷図書文化館、三井不動産株式会社、レム日比谷
- ・場所 日比谷通り沿道、その他日比谷エリア各所



昨年の様子

■(仮称)内幸町一丁目街区開発プロジェクト「TOKYO CROSS PARK 構想」について

「内幸町一丁目街区(東京都千代田区内幸町一丁目、以下「当街区」)」の開発を推進する事業者(関係権利者、親会社を含む)10社は、当街区の事業構想である「TOKYO CROSS PARK 構想」と、構想に基づき掲げる5つのテーマを発表しました。当街区は、都心最大級の延床面積約110万m²の開発プロジェクトであり、約16haの日比谷公園とつながるとともに、北地区・中地区・南地区の3つの地区で構成し、オフィスや商業施設、ホテル、住宅機能等を備える予定です。



内幸町一丁目街区完成イメージ

・「TOKYO CROSS PARK 構想」で実現する3つのCROSSについて

CROSS 1: 日比谷公園と街をつなぐ

隣接する日比谷公園と当街区を道路上空公園でつなぎ、日比谷・内幸町エリアの回遊性を高めます。周囲に開かれ、公園と一体となった緑と水の豊かな空間に人々が集まり、安心・安全に心地よい時間を楽しむことができる、ウォーカブルな街づくりを実現します。

CROSS 2: 都心主要拠点から多様な人が集まり、交わる結節点

大手町・丸の内・有楽町・銀座・霞が関・新橋といった様々な特性をもつ都心主要拠点の結節点に位置する当街区の立地を活かし、働く、遊ぶ、憩う、滞在する等あらゆる目的を持つ人々が交流し、唯一無二の体験ができる街づくりを実現します。

CROSS 3: 事業者10社の共創

この地に根差した事業者10社が共創し、街づくり、デジタル、おもてなし、well-being、カーボンニュートラル・防災等それぞれの分野の強みをかけあわせて、新たな価値創造や社会課題解決を推進する、次世代スマートシティを実現します

<関連リリース>

・「内幸町一丁目街区」におけるまちづくり方針の合意について(2021年3月25日発表)

<https://www.tokyo-cross-park.jp/pdf/news-210325.pdf>

・都心最大級延床約110万m²、日比谷公園と一体となった比類なき街づくり「TOKYO CROSS PARK 構想」を発表
内幸町一丁目街区における次世代スマートシティプロジェクト(2022年3月24日発表)

<https://www.tokyo-cross-park.jp/pdf/news-220324.pdf>